

令和8年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請関係様式

●令和8年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和8年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和7年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
大石田町	②学校と地域の課題	05 その他	地域学校協働活動を積極的に推進するため、学校間の交流や地域住民と関わる機会を確保する必要がある。	来年4月に小学校が統合することを見据え、現小学校区にとらわれることなく、より多くの町民と学校が関わる取り組みを行っていく。	学校行事や授業に参加可能な地域人材や企業をリスト化している。これまでは小学校区内で人材などのコーディネートを行ってきたが、学区を越えたコーディネートを行っていく。	地域人材の確保や見学場所、移動手段などのコーディネートを地域学校協働本部が行うことで、地域学校協働活動の推進を図る。	教育委員会事務局事業点検・評価より 評価項目：地域学校協働活動の積極的推進 5…できたとおもう 4…だいたいできたと思う 3…どちらともいえない 2…あまりできたとはいえない 1…できたとはいえない	3.9	その他	4.0		

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。